

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証

No	事業名	事業の概要	予算額 (申請額) (円)	総事業費 (円)	うち臨時交付金 対象事業費(円)	実施事業概要	事業実施による効果
1	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設等で使用する感染防止用の消耗品等購入	1,492,000	1,526,830	1,526,830	○感染防止用消耗品の購入 マスク・手指消毒液・手袋・防護服等 (1,526,830円)	市関連施設及び小中学校また、各医療機関等へのマスク・消毒液等の支援により、感染拡大防止及び機能維持が図られた。
2	水郷潮来の商い。 応援プロジェクト	市内事業者の活動支援事業	20,630,000	15,548,500	15,548,500	○1事業者あたり100,000円の給付金を支給 154事業者(15,400,000円) ○行政書士による経営サポートの実施 2名 3日間実施(148,500円)	新型コロナウイルスの影響で、売上が減少した事業者に対し、給付金を支給することで事業者の事業継続を支援することができた。 相談体制を強化することで、コロナの影響を受ける事業者等に対し、相談できる機会を提供することができた。
3	潮来deテイクアウト =STAYHOME推進プロジェクト	飲食店のテイクアウト及びステイホームの推進	2,000,000	878,122	878,122	○タクシー事業者へ準備金(50,000円)の支給 5事業者(250,000円) ○タクシー事業者補助金 5事業者(23,500円) ○チラシ等消耗品等 のぼり旗、チラシ等(604,622円)	コロナの影響を受けた、飲食店とタクシー事業者の連携による新たなビジネスモデル構築を支援することができたとともに、先進事例として横展開を図ることができた。
4	学校の情報環境整備事業	GIGAスクール構想の推進	148,102,000	117,807,305	117,807,305	○タブレット端末等のリース・購入 小学校 1,385台(74,049,690円) 中学校 713台(43,757,615円)	GIGAスクール構想に基づく、タブレット端末等を整備し、児童生徒の情報活用能力を図ることができた。
5	酸性電解水無料配布及び 公共的空間安全・安心確保事業	市民や公共施設で消毒用に使用する酸性電解水の配布	1,666,000	890,743	890,743	○酸性電解水給水機の購入 1台(436,150円) ○配布用消耗品の購入 ブルーシート、ポリタンク等(454,593円)	消毒液が不足する中、市民等に対し酸性電解水を配布したことで、市民の安心・安全が図られた。
6	事業者支援事業(潮来ヘル スランドさくら)	休業要請に協力いただいた指定管理者への協力金	1,542,000	1,542,000	1,542,000	○協力金の支給 1社(1,542,000円)	事業の継続及び経営不安が解消され、感染症対策を講じた営業が行えた。
7	事業者支援事業(市民ブー ル)	休業要請に協力いただいた指定管理者への協力金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	○協力金の支給 1社(1,000,000円)	事業の継続及び経営不安が解消され、感染症対策を講じた営業が行えた。
8	公園環境維持事業	コロナ禍における失業者等求職者の雇用	12,192,000	3,133,622	3,133,622	○求職者の雇用(人件費) 1名:6ヶ月 2名:5ヶ月(2,661,682円) ○軽トラック借上げ 6ヶ月(322,740円) ○刈払機の購入 4台(149,200円)	求職者を作業員として雇用することにより、委託作業員の人材不足を補い、都市公園等の環境整備を図ることができた。
9	新型コロナウイルス感染症 拡大防止事業	検診業務や避難所で使用する感染防止用の消耗品購入	1,954,000	1,906,890	1,906,890	○感染防止用消耗品の購入 テント・パーテーション・手指消毒液等 (1,906,890円)	感染拡大予防対策を徹底し、市庁舎及び関連機関のクラスター等を予防した。また、災害避難時に備え避難所運営の安心安全に努めた。
10	雇用機会の確保事業	コロナ禍における失業者等求職者の雇用	4,570,000	3,037,150	3,037,150	○求職者の雇用(人件費) 2名:6ヶ月 1名:5ヶ月(3,037,150円)	失業者等を雇用することにより、雇用機会を創出するとともに、市役所の来庁者に対しサービスの向上を図ることができた。また、中小企業・個人事業者への申請手続き補助や相談窓口業務を行い、スムーズな窓口対応が図られた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証

No	事業名	事業の概要	予算額 (申請額) (円)	総事業費 (円)		実施事業概要	事業実施による効果
					うち臨時交付金 対象事業費(円)		
11	学校給食保護者負担金の軽減事業	4月および6～8月分給食保護者負担金の軽減	20,032,000	19,548,415	19,548,415	〇4月～8月分給食費相当額のべ7,541名(19,548,415円)	本事業を実施したことにより、学校給食費保護者負担分の軽減を図ることができた。
12	潮来市持続化給付金支援事業	新型コロナの影響により、売上が著しく減少した(30%以上50%未満)事業者への支援	30,000,000	2,700,000	1,350,000	〇1事業者あたり100,000円の支給 27事業者(2,700,000円)	新型コロナウイルスの影響で、売上が減少した事業者に対し、一時金を支給することで事業者の事業継続を支援することができた。
13	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校で使用する感染防止策用の備消耗品購入	944,000	742,795	420,795	〇感染防止用備消耗品の購入 マスク・手袋・非接触型体温計等(742,795円)	感染防止を図ると共に児童生徒が安心して学校生活を送る上で必要な衛生環境を確保することができた。
14	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校において、感染対策を講じながら学校生活を継続するための備消耗品購入	12,100,000	11,324,289	5,824,289	〇感染拡大防止用備消耗品の購入 スポットクーラー、パーテーション等 (11,324,289円)	児童生徒が安心して学校生活を送る上で必要な感染防止対策の徹底を図ることができた。
15	高齢者応援・感染予防対策事業	75歳以上の高齢者に対する、商品券配布等	13,877,000	11,939,581	11,939,581	〇商品券 2,000円分 4,083名(8,165,000円) 〇商品券の換金等業務委託等 業務委託(3,375,237円) 消耗品 (11,264円) 〇感染防止用消耗品の購入 マスク・消毒液(388,080円)	75歳以上の高齢者に対し一人あたり2,000円の商品券を交付し、高齢者の経済的負担の軽減及び地域経済の活性化を図ることが出来た。 高齢者応援商品券事業を円滑に執行するため潮来市商工会と業務委託し事業を完了することが出来た。 高齢者応援商品券事業を実施するための消耗品を購入し事業を円滑に遂行することが出来た。 民生委員児童委員を対象に訪問活動時の感染予防のためマスク及び消毒液を配布し感染症予防対策を講じた。
16	オンライン会議環境整備事業	市役所でのオンライン会議対応機材購入等	1,228,000	1,157,530	1,157,530	〇オンライン会議用機材の購入 PC・WEBカメラ等(418,000円) 〇ネットワーク整備工事等 工事費(451,000円) 環境整備委託(288,530円)	各課の各種議会及び研修等におけるWEB会議やオンライン研修の実施などにより対面せずにできたためコロナ感染拡大の防止に寄与した。
17	感染対応防災活動支援事業	災害時の避難所における感染防止用備消耗品購入	51,153,000	36,070,367	36,070,367	〇避難所用感染防止用備消耗品の購入 発電機17台(3,613,720円) 投光器等24台(2,314,400円) その他テント等(30,142,247円)	災害時避難所運営に関し、感染症防止対策物品を購入したことで、各所における避難所運営の準備を図ることができた。
18	水郷潮来ダブルプレミアムプロジェクト	プレミアム率を上乗せした商品券を発行し、地域経済の活性化を図る	110,000,000	102,427,614	54,776,614	〇商品券 プレミアム分3,000円 27,722セット (83,166,000円) 〇商品券の換金等事務委託等 業務委託(18,870,520円) 〇事務用消耗品・広報用チラシ等 消耗品・印刷製本費(391,094円)	プレミアム率を上乗せした商品券を発行することで、地域経済の活性化や中小企業の事業継続を図ることができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証

No	事業名	事業の概要	予算額 (申請額) (円)	総事業費 (円)		実施事業概要	事業実施による効果
					うち臨時交付金 対象事業費(円)		
19	TSUNAGOバス旅応援事業	市内バス事業者の貸切バスを使用し、県内日帰り旅行等をした団体へ補助金を交付	3,000,000	544,575	544,575	○団体への補助金 8団体 (471,000円) ○チラシの印刷費 チラシ作成(73,575円)	感染防止対策を実施している市内バス事業者の貸切バスを利用する市民団体等に補助金を交付することにより、市民等の外出機会の創出による地域活性化及び貸切バス事業者の事業継続を図ることができた。
20	スポーツツーリズム推進事業	スポーツツーリズムによる通年型観光を目指すため、市内運動公園にナイトター設備を整備する	72,303,000	79,651,000	79,651,000	○設計委託費 地質調査・実施計画(10,208,000円) ○照明等工事費 照明設備設置工事等(69,443,000円)	ナイトター設備整備により、利用時間が拡大し、利用者が分散することにより、感染症対策を講じた利用が可能となった。
21	小中学校ICT教育環境整備事業	小中学校のオンライン授業に必要な機器を整備する	17,943,000	13,873,420	13,873,420	○オンライン授業用備品の購入 小学校 (8,140,220円) 中学校 (4,765,200円) ○環境整備工事 AP設置 (968,000円)	オンライン及び通常授業のための大型掲示装置やネットワーク環境整備を実施し、児童生徒のICT教育環境の充実を図ることができた。
22	水郷潮来地域の魅力の磨き上げ事業	魅力ある地域資源を発信するため、舟運を通年型の観光事業へと確立する	26,903,000	26,842,910	26,842,910	○船舶等の購入 2台 (4,874,810円) ○浮桟橋等の購入・設置 3ヶ所(4,918,100) ○調査・計画策定業務委託 調査・計画策定(17,050,000円)	ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、通年型観光事業を確立する取組みを実施したことで、市内の事業者による舟運の通年化を図り、本市への観光客の誘客と市内観光業の活力を取り戻すことができた。
23	新型コロナから母子を守るベビーケアルーム設置事業	新型コロナ感染防止のため隔離して安全に母子が授乳やおむつ替えに利用できるベビーケアルームを設置する。	12,170,000	8,474,620	8,474,620	○ベビーケアルームの購入 2基:市役所・道の駅いたこ(8,474,620円)	市役所及び道の駅いたこにベビーケアルームを設置することにより、公共施設において感染症防止対策を図りながら授乳、おむつ替え等を行える環境を整備することが出来た。
24	潮来市緊急感染拡大防止給付金	市内事業所に感染症対策用品購入用として給付金を支給する	65,300,000	47,775,720	47,775,720	○感染拡大防止給付金(50,000円)の支給 953事業所(47,650,000円) ○事務用消耗品の購入・チラシの作成 クリアホルダー等・チラシ作成(125,720円)	事業者に協力金を支給し、感染対策の実効性を確保するとともに、事業者の負担軽減を図ることができた。
25	潮来市特別出産祝い金	国の特別定額給付金の基準日を過ぎて出生した子どもを対象とし、育児に取組む子育て世帯の支援をする。	14,537,000	12,531,614	12,531,614	○出産祝い金の支給 125名(12,500,000円) ○申請費用 郵送料等(31,614円)	コロナウイルス感染症の長期化による生活支援として国の特別定額給付金の基準日を過ぎて出生した子へ一律100千円を支給し、コロナ禍における感染防止対策等の負担軽減が図られた。
26	子ども・子育て支援交付金	小学校の臨時休業等期間において学童クラブを開所した事業者に対し、補助金を支給する	10,578,000	5,255,490	1,753,490	○学童クラブ臨時開所に伴う補助金 6者(5,255,490円)	小学校臨時休業等の平日に、午前中から開所することにより、共働き家庭など留守家庭の小学校児童の居場所を確保し、その健全育成と子育て世代への支援拡充になった。
27	学校臨時休業対策費補助金	小中学校臨時休業により使用しなくなった食材等の経費補てん	2,177,000	1,718,976	429,976	○小中学校臨時休業に伴う食材費の補てん 4者(1,718,976円)	臨時休業による食材等の経費補てんしたことにより各業者への支援に繋がった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証

No	事業名	事業の概要	予算額 (申請額) (円)	総事業費 (円)		実施事業概要	事業実施による効果
					うち臨時交付金 対象事業費(円)		
28	生活困窮者就労準備支援 事業費等補助金	自立相談支援における非対面方式か つアクセスしやすい整備環境	1,454,000	1,043,301	261,301	○タブレット端末等の購入 タブレット端末(562,210円) その他備消耗品等(481,091円)	求職相談者の要望に対し、提供情報の閲覧、即時提供が可能となった。 相談者の質問に対し、法令や参考事例の検索が即時に行えるようになり、回答の即応性が向上した。 以上により相談時間の短縮かつ、提供情報の充実を図ることが出来た。
29	公立学校情報機器整備費 補助金	学校におけるICT環境整備の設計や 使用マニュアルの作成などを行うGIGA スクールサポーターを学校に配置する	4,290,000	4,290,000	2,145,000	○GIGAスクールサポーターの委託 小学校(2,574,000円) 中学校(1,716,000円)	ICT環境整備に伴い、運用面でのGIGAスクールサポーター支援により、円滑な学校運営と利用環境の整備を図ることができた。
30	障害者総合支援事業費補 助金	特別支援学校等の臨時休業の要請に伴い、放課後等デイサービスの利用者負担増加について補助を行う。	413,000	5,254	2,254	○放課後デイサービス支援補助金の支給 3者(5,254円)	利用した方の利用負担軽減を図ることができた。
31	疾病予防対策事業費等補 助金	重症化リスクが高い無症状高齢者等 へのPCR検査補助	8,292,000	1,122,000	457,000	○高齢者PCR検査の補助金 68件(1,122,000円)	新型コロナウイルス感染に伴い重症化するリスクの高い高齢者や基礎疾患を有する方の不安解消や早期治療を図ることができた。
			673,842,000	536,310,633	473,101,633		